

平成30年度

# 町政執行方針



俱知安町

# 平成30年度 町政執行方針 目次

○はじめに .....	1
○基本姿勢 .....	3
○重点施策 .....	4
1. 「子育て支援」 .....	4
2. 「観光振興の推進」 .....	5
3. 「人材育成支援」 .....	5
4. 「住環境の整備」 .....	6
5. 「行政拠点の整備」 .....	7
○予算編成の大綱 .....	8
○まちづくりの基本目標と分野別施策・事業 .....	10
1. 一人ひとりを大切にするまち .....	10
高齢者、障害者福祉 .....	10
地域医療と保健事業 .....	11
国民健康保険事業 .....	12
介護保険サービス事業 .....	13
生涯スポーツ .....	14
2. 子どもが心身ともに健やかに育つまち .....	14
教育の振興 .....	14
児童福祉と少子化対策 .....	15
3. やる気いっぱいのまち .....	16
農業の振興 .....	16
林業の振興 .....	17
観光の振興 .....	17
商工業の振興 .....	18
4. 人と人とのつながりがあるまち .....	19
地域交流と国際交流 .....	19

文化の振興	20
5. 安全に暮らせるまち	21
消防と防災	21
交通安全と防犯・生活安全	22
6. 次の世代に引き継げるまち	23
環境対策	23
道路と除雪	24
公営住宅と住環境	24
都市計画と高速交通、地域交通	25
上下水道	26

## はじめに

平成30年第1回俱知安町議会定例会の開会にあたり、私の町政に対する所信の一端と新年度予算における主要な施策につきまして、ご説明申し上げます。

私は、平成27年1月に多くの町民の皆様からの負託を受け就任以来3年余りが経過いたしました。幅広い町民、団体組織並びに関係機関の皆さまの深いご理解と温かいご支援、ご協力に支えられ、町政の舵取り役を担わせていただきました。

この間、日々進展する地域の変容と多様な行政課題に対し、町民目線での行政運営を堅持し、多種多様な事務事業の推進に邁進してまいりました。

全国各地において、今までに少子高齢化、人口減少がとどまることなく、地球規模の異常気象により農林漁業への影響が頻繁に発生するとともに、総じて税源に乏しく厳しい財政運営を強いられています。そのため、自治体相互の連携を一層強固なものとし、直面する課題に積極果敢に取り組み、地域特性や資源を活かした施策を展開し、豊かな住民生活と個性溢れる地域づくりに邁進していくことが求められております。

こうした中、本町においては、外国人観光客の増加や海外からの資本投資も拡大している中、この先の北海道新幹線による俱知安駅開業、高速道路の開通などに伴うまちづくりに、大きな展望を抱くことのできる将来が広がっております。

南には町のシンボルとして鎮座する羊蹄と、西には世界中か

らの観光客を迎える「国際観光リゾート」ニセコ連峰に見守られ、先人が原野を拓き困苦に耐えながら築き上げてきたこの町で、町民の皆さんとともにわがふるさとに愛着を持ち、豊かなまちづくりに最善を尽くしてまいります。

次代を担う子供たちに確かな夢とお年寄りに大きな安らぎをもたらせるまちづくりこそが、私に課せられた使命であり、任期のまとめとしての本年度も皆様からの期待に応えられるよう全身全霊で事務事業の推進に努めてまいります。

以下、平成30年度の町政執行にあたり、私の基本姿勢と重点施策について所信を申し上げます。

## 基本姿勢

本年度の町政運営に対する私の基本姿勢について申し上げます。

平成20年3月策定の「第5次俱知安町総合計画」において町の将来像として掲げたテーマ「ふれあい豊かに、質の高い暮らしと文化があるまち」を基本として、各種の事務事業の推進に取り組み、現在、平成31年度までの計画として、まとめの段階に入っており、引き続き、この計画の推進を図ってまいります。

本年は、町の最高位の計画として平成32年度から施行される「第6次俱知安町総合計画」策定にかかる所要の予算について計上いたしました。

また、地方創生に向け策定いたしました「俱知安町人口ビジョン」及び「俱知安町まち・ひと・しごと総合戦略」で掲げました人口減少と地域経済縮小を克服する施策として、豊富な地域資源を活用した多様な地域社会の形成や若い世代の仕事・雇用、子育て、地域特性に対応した教育を支援する社会環境の整備を推し進めてまいります。

さらに2030年の北海道新幹線俱知安駅開業に向けた具体的な事業や、高速道路の高速交通ネットワーク整備を視野に入れた新たな町づくりに向け積極果敢に取り組んでまいります。

## 重 点 施 策

次に、本年度のまちづくりの重点施策について申し上げます。

### 1. 「子育て支援」

全国的に少子化の進行が続く中において、子育てをめぐる環境は依然として厳しく、社会全体で子ども・子育てを支援することが強く求められております。

今年度は、待望の「くっちゃん保育所ぬくぬく」がオープンいたします。これまでの老朽化や狭隘な環境を改善し、さらに待機児童の解消に向け、新たな環境の中で将来を担う子供たちの健全育成に取り組んでまいります。

また、みなみ保育所及び俱知安保育所については、解体撤去し、八幡保育所は八幡地域センターとして活用してまいります。

3 幼稚園の認定こども園への移行に伴い「子ども・子育て施設型給付」、「幼稚園型一時預かり事業」や「保育所から幼稚園に転所となる世帯への保育2号認定実費徴収負担金補助」にかかる所要の予算を措置し子育て世帯への支援をしてまいります。

また、本年度は、新たに第3子以降の学校給食費について免除することとし、所要の予算を措置し、多子世帯の負担軽減を図ってまいります。

さらに、中核的な街区公園として地域住民や児童に親しまれてきたしらゆき公園の遊具2基について更新をしてまいります。

## 2. 「観光振興の推進」

国内外観光客の増加や海外投資によるコンドミニアム等の建設に伴い、レンタル、飲食、物販など関連産業の拡大が図られ、長期滞在型の国際リゾート地へと発展しております。

2026年札幌冬季五輪・パラリンピックの誘致について、今後も札幌市をはじめ、帯広市、ニセコ町、北海道と連携を強め、誘致活動を行ってまいります。

2019年日本で開催される「金融・世界経済に関する首脳会合」（通称、G20）について、首脳会合と併せて開催される関係閣僚会合の俱知安町での開催実現に向けて、北海道とも連携しながら誘致活動を行い、観光のさらなる振興につなげてまいります。

開催地として決定後は、地域住民や関係機関等と協力体制を構築し、俱知安町の素晴らしさを伝えられる歓迎事業を実施するなど、開催に向けて町全体で気運の醸成を図りながら取り組んでまいります。

また、国挙げての観光を地方創生につなげるため、日本人・外国人旅行者の訪問の増大と旅行消費の拡大に向けた環境整備など新たな行政需要が発生しており、地域特性にあった観光施策の実施のため、新たな税財源を確保するための制度づくりを推進してまいります。

## 3. 「人材育成支援」

これまでの英語指導助手（ALT）の継続雇用に加え、平成

3 2年度から始まる小学3年生から6年生までの英語科の取り組みに先駆けて、俱知安町の地域特性に鑑み町独自での英語専科教員を活用した指導を実施し、児童の英語力の向上とともに、教員の研修、スキルアップを図ってまいります。

また、ひらふ地区の急速な国際化に対応し、町民の英語力向上を図るため、昨年度に引き続き、町民英語研修事業を実施してまいります。

#### 4. 「住環境の整備」

平成28年度から10か年の住生活基本計画に基づき、「俱知安らしい魅力を備えた質の高い住生活」をテーマに、町民が安心して、本町に愛着を持って長く住み続けられるよう、俱知安らしい魅力と質の高い住環境の整備を推進してまいります。

既存の町営住宅については、より長く有効活用するため俱知安町公営住宅等長寿命化計画に則り、本年度は、羊蹄団地7号棟の改修工事を実施いたします。

多雪・寒冷地の気候特性に対応し、自然環境に調和した「くっちゃん型住宅」の普及促進を推進し、若年・転入・子育て世帯へ対し引き続き補助し、人口流出抑制、転入促進、定住促進対策を進めてまいります。

若年・子育て及び高齢者世帯で住宅に困窮する世帯の居住の安定確保のため、昨年度創設した民間賃貸住宅家賃助成や、高齢者から子育て世帯等への賃貸を円滑化する住み替え支援事業補助を継続いたします。

## 5. 「行政拠点の整備」

昨年、耐震性、住民サービスの低下、バリアフリー化対応の不備など支障が生じている役場庁舎について、新たな国からの財政支援を活用しての建て替えの方針が決定し、基本構想を策定、基本設計を進めてまいりました。

本年度は、引き続き、実施設計を行うとともに省エネルギー化の取り組みとして、地中熱ヒートポンプシステムの導入について検討してまいります。

国からの財政支援措置を活用し平成32年度末までの庁舎完成に向け、今後も、議会、町民からの意見を伺うとともに庁内での議論を重ねてまいります。

また、庁舎建設にあわせ、現行の文書量の適切な削減を図るとともに、新たなファイリングシステムの構築から維持管理を効果的に行う文書管理システムを導入することとし所要の予算を計上いたしました。

以上、5点を本年度の重点施策とし、郷土の発展、住民福祉の向上にむけ、各施策を取り進めてまいります。

## 予算編成の大綱

政府予算案の一般会計総額は、歳入において、景気回復に伴う所得税収の伸びにより国税収入を59兆1千億円と、昨年度に続き50兆円台の高水準を見込む一方、国債発行額は33兆7千億円（対前年比6千億円減）と抑制され、総額97兆7千億円とされたところであります。

一方の歳出においては、国債償還費が23兆3千億円（23.3%）と依然高水準であることや少子・高齢化対策にかかる社会保障関連経費も33兆円（33.7%）と増加傾向にあり、地方交付税総額は、地方税収の伸び等を反映し、昨年度より3,213億円減の16兆85億円とされたところであります。

本町においては、歳入で柱となる町税は、緩やかな景気回復や不動産業を中心とした堅調な伸びなどの見通しにより町民税で9,238万円の増など町税全体で、対前年度比1億661万2千円増の24億6,214万8千円を積算計上いたしました。

一方、地方交付税は、交付税算入の地方債の減少、税収の伸びによる基準財政収入額の増加などから普通交付税で6,500万円の減とする一方、特別交付税については、前年実績から1,000万円の増を見込み、総額で20億8,600万円を積算計上いたしました。

起債につきましては、実質公債費比率や起債残高を注視しつつ、起債の可能な事業を慎重に精査し臨時財政対策債を含め、

対前年比で、8億5,160万円減の5億5,050万円といったしました。

そのほかの各歳入につきましては、前年度の実績などを勘案しつつ、慎重に推計し過大積算とならないよう予算計上いたしましたが、財政健全化基金3億7,000万円を費消し財源不足を補うことといたしました。

一方、歳出では、統合保育所整備事業が完了したことから、歳出総額としては、前年を下回りましたが、役場庁舎建替えや新幹線整備に係る関連事業のほか、地域特性を活かし小学生を対象とした英語教育の取り組みなど、人材育成支援に係る経費などが伸びております。

そのほか社会保障経費についても制度改正により新規の人材配置など固定経費の伸びが見られております。過去の実績も十分に見極め積算し、物件費や施設管理費などの経常経費については極力抑制し、最少の経費で最大の効果を求める視点で各事業の緊急性・重要性・優先度を判断し、歳出予算を組み上げました。

その結果、一般会計で、前年度当初予算を10億7,300万円下回る総額78億6,800万円の予算規模となりました。

以上、予算編成の概要について申し述べました。

## **まちづくりの基本目標と分野別施策・事業**

「第5次俱知安町総合計画」基本目標に従い、分野ごとの主要な施策・事業のポイントについて申し上げます。尚、各施策事業につきましては、後段に主要事業一覧として掲載させていただきましたので、ご参照ください。

### **1. 一人ひとりを大切にするまち**

#### **高齢者、障害者福祉**

高齢者の方々が要介護状態になっても、可能な限り住み慣れたこの町で、自立した生活ができるよう、医療、介護、予防、生活支援、住まいが連携した切れ目のない支援を提供する「地域包括ケアシステム」の構築を目指し引き続き環境整備を進めてまいります。

高齢者に対する総合相談・支援事業、権利擁護体制の強化に取り組むほか、認知症ケア体制の整備を図り、高齢者の自立と尊厳を支える社会を構築してまいります。

除雪ヘルパー委託事業を引き続き実施し、高齢者や障がいを持つ方々の日常生活を支援し、地域福祉の向上を図つてまいります。

障がい者相談支援事業については、引き続き、羊蹄山麓7町村で運営してまいります。

本年度で計画期間の満了する「障害者計画」について、

ノーマライゼーションの理念に照らし、障がい者が可能な限り地域の中で普通の暮らしができるよう、地域の特性、地域のニーズを踏まえ、平成31年度からの5年間を見据え策定してまいります。

## 地域医療と保健事業

急速に進む高齢化社会において、誰もが安心して暮らしていくためには、安定した地域医療の確保が大切であります。

俱知安町においては、俱知安厚生病院が二次医療圏の地域センター病院に位置付けられているほか、多数の個人医院や歯科医院などの連携により支えられております。

俱知安厚生病院の救急医療体制については、常勤医師の確保を図るため補助を拡大するとともに周産期医療等に対する体制整備・充実のため、引き続き羊蹄山麓7町村で連携協力して、財政支援を行ってまいります。

小樽市を除く後志管内において唯一出産の出来る病院である俱知安厚生病院に対し、産婦人科常勤医師2名の確保対策に向け、関係町村とともに引き続き支援をしてまいります。

保健事業については、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく各種の健診事業や保健指導の実施により、予防可能な生活習慣病の早期発見、早期治療を目指し、健診事業の充実に努めてまいります。

また、予防接種法及び感染症予防法に基づく各種の接種、健診など充実に努め、幼児から高齢者までの保健事業の普及拡大に努めてまいります。

## 国民健康保険事業

国民健康保険事業は、誰もが安心して必要な医療を受けることができる国民皆保険制度を支える基盤的役割を担い、住民に対する医療の確保や健康増進に大きく貢献してまいりましたが、近年、少子高齢化の進展、低迷する経済情勢などにより、厳しい事業運営を強いられてきました。

平成27年5月に成立した「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」により、本年度から新たに都道府県が市町村とともに保険者となる大改革が行われます。

平成28年度から平成33年度までにわたる財政健全化計画に基づき、特定健診受診率の向上や保険税収納率の向上対策などを強化し、赤字解消に向け取り組んでおり、本年度については赤字が解消した状態で北海道へ引き継ぐことができる見通しとなっております。

今後のそれぞれの主な役割としては、北海道は、財政運営の責任主体となり、町村ごとの標準保険税の算定・公表を行い、後志広域連合は国保の資格管理、保険給付の決定・支払い、町としては被保険者からの申請書類等の受付のほか国保税率の決定や賦課・徴収などを行うこととなります。

今回の都道府県化に伴い、北海道から標準税率が示され、これまでの応能割にかかる資産割について除外することとなり、賦課限度額及び他の税率についても3か年で段階的に標準税率に近づけることとなります。

今後も、北海道、後志広域連合と連携を密にしながら、さらなる健全運営に向けて努力してまいります。

## 介護保険サービス事業

後志広域連合における「第7期介護保険事業計画（平成30～32年度）」に基づき、構成する16町村がスケールメリットを最大限に生かし事業運営を行っております。

この計画に基づき、地域包括ケアシステムの深化・推進を図り、高齢者の保健体制の充実とともに高齢者福祉サービスの向上に努めてまいります。

また、介護保険法の改正に基づき、専門職による高齢者に対する総合相談・支援体制の充実・強化のほか、一人暮らしの高齢者や、認知症や障がいなどにより判断能力が十分でない人に対し、適切な財産管理を行うため、権利擁護体制を構築致します。

そのほか、居宅サービス事業である訪問介護・訪問看護や通所介護・通所リハビリ・短期入所のほか、施設サービスなどについて、引き続き利用者の目線に立った質の高いサービス提供に努めてまいります。

## **生涯スポーツ**

誰でも、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに接し、楽しむことができるよう、これらの環境整備に引き続き取り組んでまいります。

俱知安町体育協会への補助として、本年度は全日本小学生女子ソフトボール大会及び南北海道パークゴルフ大会などの開催に係る所要の助成金を増額して予算計上いたしました。

町技スキーの普及振興のため、引き続き小学生以下の児童・幼児について旭ヶ丘スキー場のリフト料金を無料とするとともに、老朽化した圧雪車を入れ替えることとし、所要の予算を措置致しました。

## **2. 子どもが心身ともに健やかに育つまち**

### **教 育 の 振 興**

平成28年2月に定めた「俱知安町教育大綱」及び、第5次俱知安町総合計画に謳われているめざす町の姿を見据え、国際色豊かな本町の地域特性を活かし「知、徳、体」のバランスの取れたひとづくりを展開するため、学校・家庭・地域が連携して、教育委員会と連携を密にしながら、時代の変化に即応した教育環境の整備と充実に努めてまいります。

俱知安中学校においては、密度の高い学習指導の実践を

目指し、昨年度に引き続き全学年が4学級を維持できるよう町単独での教員を1名増員し、2名体制として取り組んでまいります。

また、特別支援教育につきましては、学習支援員について1名増員し13名体制とし、子ども達の発達状況に応じたきめ細かな対応を図ることとするほか、発達に課題の見られる子どもの早期支援の観点から、本年度、早期支援コーディネーターを配置し円滑な就学に向けた体制整備を図ってまいります。

## 児童福祉と少子化対策

中学生までの医療費の無料化について、引き続き実施し、幼児から児童・生徒までの健康管理と保護者の経済的負担軽減に取り組んでまいります。

本年度は、中学2年生に対する胃ピロリ菌対策事業にかかる所要経費について、予算計上いたしました。

母子保健事業に関しましては、引き続き乳幼児の健全な発育を支援するため、各月齢期における健康診査などの事業実施のほか、乳幼児死亡率が高いとされる細菌性髄膜炎の予防対策として、Hibワクチン・肺炎球菌ワクチン・B型肝炎ワクチンなどの接種費用について、全額助成をしてまいります。

平成31年度の子ども子育て支援事業計画策定に際し、本年度は、子どもの貧困実態把握のためのアンケート実施

にかかる所要の予算について確保致しました。

また、放課後児童クラブの受け入れ体制拡充のため、児童支援員に係る所要経費について予算計上いたしました。

### 3. やる気いっぱいのまち

#### 農業の振興

農業を取り巻く環境は、高齢化の進行や後継者不足など、担い手確保対策が重要となっており、農業生産力の維持向上と活力ある農業・農村政策への取り組みがこれまで以上に求められております。

昨年に引き続き本町での新規就農にあたり、研修生に対し家賃の一部を補助することとし、研修生の受け入れ農家に対しても助成をしてまいります。

すべての農業生産の基盤は豊かな土づくりであることから施肥体系転換推進事業（土壤分析、堆肥投入）を拡大し、適正な施肥と生産コストの削減を図り、農業経営基盤の安定化に向け取り組みを進めてまいります。

本町の基幹作物である「馬鈴薯」のシストセンチュウ対策として、DD薬剤や土壤消毒剤の購入に対し助成を行ってまいります。

俱知安町獵友会会員の高齢化が進んでいる状況を踏まえ、今後の有害鳥獣駆除の体制整備に向け、狩猟免許取得経費の一部助成や駆除用わななどの資機材購入に係る所要の經

費について予算計上いたしました。

## 林業の振興

森林は、清らかな水資源のかん養や国土・生物多様性の保全、地球温暖化の防止、林産物の供給など多面的機能を有しております、適正な整備・保全による機能の維持・向上が求められております。

本町には700haの町有林があり、伐期を迎えている森林があり、適齢期に適正に伐採しなければ、町有林の価値が失われてしまうことから、森林環境保全事業(道費事業)を活用し、峠下地区において間伐・更新伐を実施し、町有林の健全育成と森林機能の保全及び活性化を図ってまいります。また、平成27年、平成28年に強風による被害を受けた樺山地区の分収造林事業個所の風倒木について整備を行ってまいります。

## 観光の振興

ひらふスキー場地区では、外国資本による不動産投資や宿泊施設建設などが途切れることなく、国際観光リゾートとしての開発に拍車がかかっております。

冬季においては、外国人登録が人口の1割ほどに至り、国際化が進展する中、近年、夏季に首都圏からの富裕層の長期滞在者が増加し、ひらふを拠点にして道内各地の周遊観光を満喫しております。

俱知安観光協会や隣接の町村や関係機関団体と連携を図り、地域の自然、アクティビティーや食など四季折々の魅力を取り込み、通年観光の実現に向けて努めてまいります。

特に、各産業間の地域連携を強化し、雇用とも結びつけた中で経済の活性化が図られるような仕掛けづくりに取り組んでまいります。

ニセコ地区の広域観光の推進に向け、引き続き「ニセコ観光圏協議会」に対し、所要の予算を確保し、国内外からの観光客の誘致及び滞在促進を図ってまいります。

## 商工業の振興

国においては、景気は緩やかに回復していると言われており、今後も、その好景気を引き込んでいくことが求められています。

地域経済の根幹を支えているのは中小企業であり、引き続き町内の中小企業者の活動支援を行い地域経済の活性化を図ってまいります。

地元商店街活性化のため昨年度に引き続き「プレミアム商品券発行事業」を実施いたします。

また、商店連合会が実施する組織強化、活性化事業、消費拡大にかかる取り組みや商工会議所が行う経営相談などの各種事業について、引き続き助成措置を講じ、中小企業の経営体质強化と経営安定に努めてまいります。

商工会議所において、中心市街地の賑わいを取り戻すた

め検討している北1条の商工会議所所有地周辺の整備に向けた実証実験にかかる経費の一部について、引き続き負担することと致しました。

路線バスなどの旅客輸送業において慢性的なドライバー不足となっていることから、解消に向け羊蹄山麓季節労働者通年雇用促進協議会において取り組む二種免許取得補助に係る費用の一部について負担することと致します。

#### 4. 人と人とのつながりがあるまち

##### 地域交流と国際交流

昭和39年にスイス・サンモリツ市と姉妹都市提携を結び、交流を続けており、情報交換、交流事業のため引き続きサンモリツくっちゃん通信員を配置してまいります。

異国の生活、文化、教育などの体験を通じ互いの視野を広めるため、青少年の相互交流事業として、本年度はサンモリツへ3名の留学生を送ることとして所要の予算を計上いたしました。

また、観光パートナー都市協定を結んでいる日光市に、子ども特派員派遣事業において観光をテーマに取材活動を行うとともに日光市の子ども達との交流を深めるため、小学5年生を派遣することとし所要の予算を確保いたしました。

「聞く・話す」を焦点に当て、より実践的な英会話を身

に付けることを目的にした町民向け英語研修事業（ことばでつながるまちづくり事業）について、引き続き取り組み、町民の日常英会話力の底上げを図り、国際観光リゾートとしての機運を高めてまいります。

## 文化の振興

芸術・文化は、町民の郷土に対する理解と関心を高めるとともに、歴史や文化を内外に発信する上で大きな役割を担っております。

小川原脩の画業の中で特に重要な意味合いを持ちながら、傷みが激しく展示することのできない絵画について、来年度の開館20周年に向け、より多くの作品を展示可能な状態にするため、本年度も作品の修復を取り進めてまいります。

小学生を対象とした絵画コンクール「ふるさとを描こう」の開催のほか、企画展出品作家によるアート・トーク、ミュージアムコンサートなど多彩な事業展開により、引き続き美術館の魅力発信に努めてまいります。

また、昨年作成しました所蔵品図録の電子書籍版について来館者に閲覧できる設備を整えることといたしました。

多くの団体が加盟し、世代を超えて、交流活動、自己啓発活動をするとともに町民に安らぎと潤いを提供している俱知安町文化協会の活動に対し、引き続き補助をしてまいります。

## 5. 安全に暮らせるまち

### 消防と防災

全国的に異常気象の発生とともに想定の出来ない災害が頻発しております。いつどこで起こるか予測が不可能であり、日頃から災害への備えを心がけることが何よりも重要なとなっております。

緊急時に対応する意識を高めるため、関係機関・団体と連携しての啓発活動や、地域町内会などと連携した訓練を積み重ねることが必要であります。

泊原子力発電所の30キロ圏内に位置することから、UPZ（緊急時防護措置準備区域）に指定されており、万が一の発災時には、いち早く情報発信することが求められております。本年度も引き続き関係機関との定期の通信訓練のほか、住民及び観光客を対象とした避難訓練を実施してまいります。

さらに、水防法の一部改正に伴い北海道での水防計画の改定に合わせ俱知安町水防計画を改訂してまいります。

俱知安町地域防災計画に基づき、各地域における自助、共助機能を高める防災訓練を実施するとともに、万が一の災害に備え、本年度も引き続き、備蓄用食糧、災害資機材等を整備してまいります。

消防では、老朽化した消防タンク車について、緊急援助隊国庫補助を活用し、狭隘なひらふスキー場地区などの現

場直近での作業効率を高めるため、圧縮空気泡消火装置搭載の小回りの利くポンプ車へ更新することとして所要の予算措置をいたしました。

## 交通安全と防犯・生活安全

交通死亡事故ゼロは、町民共通の願いです。交通安全推進委員会、交通安全協会など関係機関、団体との連携のもと、交通安全教室や旗波作戦（セーフティコール）などで交通安全対策の啓蒙に努めてまいります。

防犯対策では、各町内会からの街路防犯灯のLED化要望に対する所要予算を措置し、地域とともに環境整備・省エネ対策を推進してまいります。

消費者行政の推進につきましては、消費者の知識・経験不足につけ込み、年々複雑・巧妙化する振り込め詐欺などの特殊詐欺から高齢者をはじめとする町民を守るために、引き続き、「消費者行政活性化事業補助金」を活用し、消費者協会や防犯協会などと連携して、被害の未然防止と被害相談等の迅速な対応に取組んでまいります。

また、本年、50周年を迎える俱知安町消費者協会の記念事業実施に係る所要の予算の増額を見込み、予算措置いたしました。

## 6. 次の世代に引き継げるまち

### 環境対策

私たちの生活が便利で文化的になることや滞在人口が増加し地域が活性化することに伴い、発生する「ごみ問題」は、避けて通ることができない大きな課題となっております。

俱知安町をはじめ羊蹄山麓7町村の可燃ごみについては、現在、民間事業者に委託し固形燃料化しております。

本年度も引き続き、この契約に基づき委託処理を行うこととし、併せて、外国人をはじめ交流人口が多いことから、適切な分別処理の徹底や排出抑制、さらには資源化への促進を図ってまいります。

使用を終えた清掃センター焼却施設の解体、及び不燃ごみ処理施設については、引き続き再整備など今後の方針について検討協議をしてまいります。

少子高齢化や核家族化などの社会情勢の変化に対応する目的で、昨年建立した合同納骨塚については、本年融雪後に運用を開始してまいります。

郊外地区で光回線未整備地区において高速モバイルルータの購入経費の一部を助成することとし、住生活環境の充実を図ることにより流出人口の減少、移住者の増加を図つてまいります。

## 道 路 と 除 雪

都市基盤の根幹となる道路は、町民の日常生活にもっとも身近で、人々の移動や車両の通行に欠かせない重要な社会インフラとなっております。

本年度は、市街地において、北7条東通歩道造成工事について完成予定とするほか1本の新規事業を実施するとともに、昨年に引き続き街路事業として、北7条通街路事業を実施いたします。

橋梁については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、昨年に引き続き富士見橋の修繕工事を実施いたします。

除雪対策は、本町が抱える最重要課題であり、町民生活路線の確保と、除雪体制の維持・強化を図るため、民間委託、私道等除排雪補助を含め所要の事業予算を確保いたしました。

## 公営住宅と住環境の整備

住宅政策においては、雪国で快適な生活を営むことを目指した「くっちゃん型住宅」の普及促進を図るため、「くっちゃん型住宅建設促進助成制度」を継続するとともに、引き続き耐震改修やバリアフリー改修、省エネ改修など住宅改修助成制度を実施してまいります。

昨年に引き続き、高齢者が所有している戸建て住宅について、子育て世帯などへの引き継ぎを支援する住み替え支援補助制度や町営住宅の入居待機者に対し、町営住宅入居

決定までの一定の期間について現住する民間家賃の一部について補助をしてまいります。

また、本年度は、ノースパークタウン春棟の長寿命化等改善工事にかかる実施設計所要経費について予算計上をいたしました。

### **都市計画と高速交通、地域交通**

北海道新幹線の開業を12年後に迎えることとなります。今後の札幌までの延伸、俱知安駅の開業を見据えた駅周辺の整備構想を策定いたします。

新幹線工事に伴う移転対象者の町内定住施策として、旧胆振線跡地の宅地造成について区画調査を実施してまいります。

新幹線事業で支障となる町道（西3丁目南通・第1俱登山橋）の架け替え調査にかかる所要の予算について計上いたしました。

「まちなか循環バス じやがりん号」は、市街地の公共交通空白地域を解消するために運行が始まり、通年運行開始から7年目を迎えます。今後においても、より一層町民が利用しやすい運行体系を目指すとともに、町内における地域公共交通のあり方について、引き続き検討してまいります。

## 上 下 水 道

安全な水道は、私たちの生活に欠かすことのできない生命の源であり大切な宝であります。

今後も、生活水の安定供給に努めてまいります。

公共下水道は、都市形成の基盤であるとともに自然環境保全に欠かすことのできないインフラの一つとなっております。

老朽化する下水道施設について、人口減少なども踏まえて、将来にわたって適切に機能を発揮できるようにするため、ストックマネジメント基本計画を策定いたします。

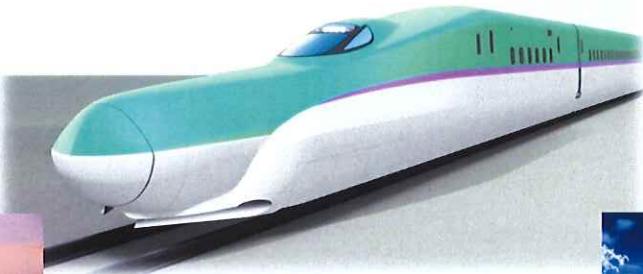
アパートなど住宅建築の盛んな状況も踏まえ、整備区域の検討などを行い、適正な事業の推進を図ってまいります。

いつも変わらない清浄で安全な水の安定供給は、水道事業の使命であります。

今後も経費節減と収納率の向上に努め、水道企業の健全運営に最善を尽くしてまいります。

以上、平成30年度の町政執行に臨む、私の基本方針の一端を述べさせていただきました。

議会議員の皆さま並びに町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。



## 俱知安町民憲章

1. 仕事を工夫し、力をあわせ豊かな町をつくりましょう
1. 郷土を愛し、教養をたかめ、文化の町をつくりましょう
1. 自然をいかし、環境をととのえ、美しい町をつくりましょう
1. きまりを守り、親切に助けあい、明るい町をつくりましょう
1. 未来に希望をもち、若さにあふれた、伸びゆく町をつくりましょう

# **参 考 資 料**

**平成30年度俱知安町会計別総額総括表**

**平成30年度予算の主要事業**

平成30年度併用安町会計別予算総額括表

(単位：千円)

会計区分	区分	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	比較	増減率 %
一般会計	歳入	7,868,000	8,941,000	△ 1,073,000	△ 12.0
	歳出	7,868,000	8,941,000	△ 1,073,000	△ 12.0
国民健康保険	歳入	537,055	549,070	△ 12,015	△ 2.2
	歳出	537,055	549,070	△ 12,015	△ 2.2
後期高齢者医療	歳入	176,851	155,784	21,067	13.5
	歳出	176,851	155,784	21,067	13.5
介護保険サービス	歳入	4,795	6,829	△ 2,034	△ 29.8
	歳出	4,795	6,829	△ 2,034	△ 29.8
公共下水道	歳入	727,382	762,735	△ 35,353	△ 4.6
	歳出	727,382	762,735	△ 35,353	△ 4.6
事業特別会計	歳入	5,875	6,122	△ 247	△ 4.0
	歳出	5,875	6,122	△ 247	△ 4.0
総合計	歳入	9,319,958	10,421,540	△ 1,101,582	△ 10.6
	歳出	9,319,958	10,421,540	△ 1,101,582	△ 10.6

(企業会計)

上　水　道　事　業　会　計

(単位：千円)

区分	区分	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	比較	増減率 %
収益的収入	収入	350,963	317,990	32,973	10.4
	及び支出	313,734	289,750	23,984	8.3
資本的収入	収入	39,974	27,013	12,961	48.0
	及び支出	254,249	238,455	15,794	6.6

## 平成30年度一般会計歳入歳出予算款別内訳

款	歳 入						
	平成30年度 当初予算額 (A)	平成29年度 当初予算額 (B)	増 減 額 (A-B) (C)	平 成 30 年 度 構 成 比 %	平 成 29 年 度 構 成 比 %	増 減 率 (C) / (B) %	
1 町 税	2,462,148	2,355,536	106,612	31.3	26.3	4.5	
2 地 方 譲 与 税	93,000	93,000	0	1.2	1.0	0.0	
3 利 子 割 交 付 金	3,889	1,534	2,355	0.0	0.0	153.5	
4 配 当 割 交 付 金	5,000	5,000	0	0.1	0.1	0.0	
5 株式等譲渡所得割交付金	3,000	3,000	0	0.0	0.0	0.0	
6 地 方 消 費 税 交 付 金	320,000	328,000	△ 8,000	4.1	3.7	△ 2.4	
7 コ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	8,004	8,200	△ 196	0.1	0.1	△ 2.4	
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	18,000	14,000	4,000	0.2	0.2	28.6	
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	460	460	0	0.0	0.0	0.0	
10 地 方 特 例 交 付 金	5,000	5,000	0	0.1	0.1	0.0	
11 地 方 交 付 税	2,086,000	2,141,000	△ 55,000	26.5	23.9	△ 2.6	
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,349	2,768	△ 419	0.0	0.0	△ 15.1	
13 分 担 金 及 び 負 担 金	81,516	78,410	3,106	1.1	0.9	4.0	
14 使 用 料 及 び 手 数 料	169,472	169,602	△ 130	2.2	1.9	△ 0.1	
15 国 庫 支 出 金	736,453	1,036,505	△ 300,052	9.4	11.6	△ 28.9	
16 道 支 出 金	435,081	392,741	42,340	5.5	4.4	10.8	
17 財 产 取 入	80,525	72,257	8,268	1.0	0.8	11.4	
18 寄 附 金	40,320	30,020	10,300	0.5	0.3	34.3	
19 繰 入 金	408,247	503,607	△ 95,360	5.2	5.6	△ 18.9	
20 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.6	0.6	0.0	
21 諸 収 入	309,036	248,260	60,776	3.9	2.8	24.5	
22 町 債	550,500	1,402,100	△ 851,600	7.0	15.7	△ 60.7	
歳 入 合 計	7,868,000	8,941,000	△ 1,073,000	100.0	100.0	△ 12.0	

(単位：千円)

款	歳出						
	平成30年度 当初予算額 (A)	平成29年度 当初予算額 (B)	増減額 (A-B) (C)	平成 30年 構成比	平成 29年 構成比	増減率 (C) / (B)	
1 議会費	98,694	99,339	△ 645	1.3	1.1	△ 0.6	
2 総務費	927,994	838,699	89,295	11.8	9.4		10.6
3 民生費	2,230,140	3,345,077	△ 1,114,937	28.3	37.4	△ 33.3	
4 衛生費	685,728	701,460	△ 15,732	8.7	7.8	△ 2.2	
5 労働費	23,377	23,187	190	0.3	0.3		0.8
6 農林水産業費	264,857	230,192	34,665	3.4	2.6		15.1
7 商工費	140,853	247,572	△ 106,719	1.8	2.8	△ 43.1	
8 土木費	1,526,416	1,480,253	46,163	19.4	16.5		3.1
9 消防費	375,357	359,992	15,365	4.8	4.0		4.3
10 教育費	897,955	890,056	7,899	11.4	10.0		0.9
11 災害復旧費	771	771	0	0.0	0.0		0.0
12 公債費	693,358	721,902	△ 28,544	8.8	8.1	△ 4.0	
13 予備費	2,500	2,500	0	0.0	0.0		0.0
歳出合計	7,868,000	8,941,000	△ 1,073,000	100.0	100.0	△ 12.0	

# 平成30年度予算(案)の主要事業

(単位:千円)

## ●一人ひとりを大切にするまちづくり

(高齢者・障がい者福祉、地域医療・保健事業、生涯スポーツなど)

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
老人クラブ運営費補助	運営補助	3,200	0
高齢者事業団運営補助	運営補助	2,000	△876
敬老会開催経費	対象年齢 75歳以上 (1,440人)	5,222	23
福祉ハイヤー・バス利用助成事業	老人 820名 7,000千円 (うち30枚交付100人) 重度障害者 210名 3,087千円 人工透析者 100冊 735千円 バス 32名 329千円ほか	11,399	△2,433
老人生きがいセンター運営	運営経費	1,339	△190
高齢者保健福祉推進支援事業	緊急通報システム事業委託 電話サービス、寝具洗濯サービス	4,397	△244
高齢者、障害者世帯訪問除雪作業委託事業	高齢者・障がい者世帯、 1シーズン12月～3月、機械除雪含む	7,581	221
軽度生活援助事業及び高齢者訪問サービス事業	社会福祉協議会委託	6,829	141
生活管理指導短期宿泊事業	俱知安福祉社会委託	91	0
老人福祉施設入所措置費	養護施設分	16,000	△3,400
徘徊高齢者家族支援事業	GPS端末購入経費扶助ほか	153	0
老人デイサービスセンタ一事業	社会福祉協議会委託	16,000	△1,006
認知症総合支援事業	認知症地域支援推進員賃金 サポート医業務委託料 認知症カフェ運営事業補助金ほか	3,119	2,109
社会福祉協議会補助	運営補助	30,482	1,197
民生委員協議会補助金	道負担金 3,232千円	5,720	0

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
外国人患者通訳サービス事業補助金	事業補助 俱知安厚生病院	2,348	△74
健康増進対策事業	健康診査、胃がん検診、肺がん検診、喀痰検査、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、肝炎ウイルス検診、胃ピロリ菌対策事業ほか	19,168	△353
住民保健予防事業	高齢者インフルエンザ予防接種、子宮頸がん予防接種、高齢者肺炎球菌感染症予防接種、エキノコッカス対策ほか	7,354	△20
母子保健対策事業	定期予防接種、Hibワクチン、肺炎球菌ワクチン、小児水痘ワクチン接種、日本脳炎ワクチンB型肝炎ワクチンほか	27,852	0
地域活動支援センター運営補助	地域活動支援センター(夢の匠)運営補助 羊蹄山麓町村負担	7,500	0
障害者相談支援事業	羊蹄山ろく相談支援センター委託	4,344	286
手話奉仕員養成研修事業	養成講座業務委託	595	△258
障害程度区分認定審査会経費	認定審査会経費ほか	764	0
移動支援事業委託	障害児・者、知的障害者外出支援事業	3,300	0
障害者福祉計画策定事業	策定業務委託	2,484	新規
福祉ホーム事業運営補助金	運営補助	3,000	0
障害者介護給付費・訓練等給付費	身体障害者(施設) "(居宅支援)" 知的障害者(施設) "(居宅支援)" 精神障害者居宅支援 障害児童分 療養介護給付 日中一時支援事業 訪問入浴サービス事業 更生訓練等給付事業	48,900千円 7,740千円 144,600千円 3,618千円 67,338千円 23,760千円 21,060千円 600千円 200千円 265千円	318,081 △8,688
身障者更生医療	更生医療扶助、障害児・者補装具給付ほか	31,233	△2,570
自動車改修費助成	障害者自動車改修費助成(国・道補助)	100	0
日常生活用具給付事業	老人、重度身障児・者日常生活用具扶助	3,203	0
軽度・中等度難聴児自助用具給付事業	自助用具(補聴器)購入扶助	220	0
家族介護用品等扶助事業	老人・障がい者家族介護用品、介護慰労金扶助	450	0

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
成年後見制度利用支援事業	成年後見支援事業委託料 家裁への申立費用等の利用扶助	3,397	2,862
生活支援体制整備事業	協議体委員報酬 生活支援体制整備事業委託料	2,215	新規
産婦人科医師確保対策事業	事業補助 俱知安厚生病院(各町村負担あり)	7,200	0
救急医療体制整備事業補助	羊蹄医師会(当番病院開設補助、救急医療啓発普及補助、休日夜間急病センター運営補助金)	33,120	5,000
救急医療等体制整備事業補助	厚生病院救急医療等に対する赤字補てん	76,034	△5,502
小樽後志2次救急医療運営事業負担金	H18より人口割負担	2,016	80
俱知安町三師会補助	医・歯・薬	1,800	0
医療給付扶助	重度心身障害者 26,400千円 母子家庭等 6,800千円 養育医療 3,600千円 こども医療 40,000千円 (医療費無料 中学生まで)	76,800	0
保健福社会館トイレ改修事業	トイレ洋式化工事	2,475	新規
体育協会補助	基本的運営経費 1,150千円 スポーツ教室開催経費 140千円 特別事業費 4,920千円ほか	8,009	1,385
スポーツ少年団事業	本部運営、大会参加補助	1,331	29
FIS公認ニセコグランヒラフカップ大会補助	北海道スキー連盟 俱知安スキー連盟	700	0
体育施設整備及び修繕	多目的広場芝生等管理委託、施設小破修繕、体育施設用具購入 ほか	2,043	△201
町技(スキー)普及振興	旭ヶ丘スキー場運営経費、各種スキー教室ほか リフト減速機調整・脱索検出装置改修 スキー国際大会等参加助成金 H30圧雪車購入(債務負担行為) 新規	14,113	△7,180
水泳プール管理運営費	6月～9月運営経費、維持管理費	9,433	792
パークゴルフ場管理運営費	管理運営経費、乗用芝刈機購入 階段改築等工事 ほか	18,874	6,192
学校開放事業	俱小・西小・北陽小・俱中、1週5日	2,886	495

● 子どもが心身ともに健やかに育つまちづくり

(教育の振興、児童福祉と少子化対策など)

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
小学校管理経費	光熱水費、消耗品、備品、清掃 ほか	85,972	5,755
小学校整備工事	その他修繕	4,000	△4,286
小学校教育振興事業	総合的な学習に係る経費、教材用消耗品、備品購入、図書購入 ほか	36,728	551
小学校英語教育委託事業	小学校3~6年生 小学校英語教育委託	17,631	新規
中学校管理経費	光熱水費、消耗品、備品、清掃 ほか	32,119	1,528
中学校整備工事	水道メータ取替工事 その他小破修繕	1,392	92
中学校教育振興事業	総合的な学習に係る経費、教材用消耗品、備品購入、図書購入ほか	10,244	△2,905
中学校臨時教員経費	賃金ほか 2名	8,674	4,337
通学バス運行委託	小学校 29,981 千円 中学校 12,849 千円	42,830	2,530
通学バス回転場所造成事業	高砂・比羅夫方面 造成工事、測量業務委託	7,981	新規
就学援助	小学校 11,025 千円 中学校 13,495 千円	24,520	△1,559
学校保健事業	児童・生徒、教職員各種健康診断	7,886	△1
各種大会出場補助	全道・全国小中学校体育大会出場補助、選手輸送用自動車借り上げ料	4,847	65
障害児教育振興	学習支援員賃金 1名増員 早期支援コーディネーター報酬(新規) ほか	21,909	7,612
俱知安農業高校教育振興会補助	後継者育成事業 640 千円 通学交通費・資格取得事業補助 587 千円	1,227	0
地産地消食育推進施設(学校給食センター)運営事業	非常用給食購入、光熱水費、学校給食調理等委託ほか H30 第3子以降給食費無償化(新規)	171,657	△5,394
児童手当	被用者0歳~3歳未満 49,725 千円 3歳~中学校終了前 125,380 千円 非被用者0歳~中学校終了前 57,540 千円 特例給付 4,505 千円	237,150	△2,915
母子健診事業	妊娠婦健診、乳幼児健診、ベビークッキングスクール、虫歯予防教室 ほか	19,810	△1,444

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
発達支援センター事業	委託料 ほか	23, 337	1, 532
児童館運営事業	北児童館、南児童館	13, 984	△1, 965
子育て支援センター運営事業	子育て支援センター職員賃金、消耗品 ほか	5, 211	新規
放課後児童クラブ運営事業	俱小・東小・西小 指導員賃金、消耗品、備品 ほか	25, 268	298
子育て支援事業	出生祝い金(第3子以降)、保育所広域入所負担、事業所内託児所補助 保育2号認定実費徴収負担分補助金 子ども子育て計画アンケート調査委託 ほか	13, 675	6, 956
幼稚園型一時預かり事業	子ども子育て支援法に基づく一時預かり事業委託 町内3私立幼稚園	5, 698	99
子ども子育て施設型給付費	子ども子育て新制度への移行に伴う私立幼稚園への施設型給付	294, 790	93, 185
くっちゃん保育所ぬくぬく整備事業	保育所建築付帯外構工事	29, 579	△966, 198
保育所解体事業	俱知安保育所解体工事 みなみ保育所解体工事	42, 867	新規
くっちゃん保育所ぬくぬく運営費	臨時保育士賃金、給食調理業務委託料 ほか	113, 239	10, 351
地域型保育給付事業	0~2歳児の少人数保育事業 定員20人未満施設対象 4類型	2, 000	0
ブックスタート事業	乳幼児絵本 150パック 読み聞かせボランティア謝礼	260	△58
奨学金補助	大学7人 高校7人	2, 856	0
絵本館運営費	パート賃金、図書購入、玄関内側ドア取替 その他経費	8, 494	1, 929

## ● やる気いっぱいのまちづくり

(農林業・観光・商工業の振興、企業誘致など)

項目	事業内容	事業費	対前年度比較	
農業振興事業補助	馬鈴薯生産振興対策事業補助 施肥体系転換推進事業補助	6,520千円 6,251千円	12, 771	1, 051
農業経営者支援	農業経営改善支援センター補助 農業経営基盤強化資金利子補給補助 JA 農地取得資金利子助成金 環境保全型農業直接支援対策事業補助 新規就農サポート事業補助金 ほか		6, 739	△2, 368

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
農業経営安定対策事業	経営所得安定対策直接支払推進事業補助ほか	5, 456	668
土壤検診事業	残留農薬土壤検診に対する補助(かばちゃん作付圃場)	70	△110
土地改良事業補助	国営造成施設管理補助	2, 909	0
基幹水利施設管理事業	ダム管理、施設修繕ほか	25, 158	△1, 380
多面的機能支払交付金事業	実施主体 各地域共同活動実施団体 (H26年～H30年度) 八幡、寒別、北部東、翼・豊岡、富士見・高砂	34, 732	△9
農業用排水路補強対策事業	氷地区排水路清掃業務委託 農業用排水路補強対策事業補助	1, 497	新規
農業基盤整備促進事業	暗渠排水工事 H27～30	3, 919	△206
有害鳥獣対策事業	被害防止用電牧柵補助 有害鳥獣駆除業務委託、狩猟免許取得助成 アニマルトラップ(アライグマ用)購入(新規) 笠松式わな鹿用購入(新規)ほか	2, 860	500
旭ヶ丘保健保安林維持管理業務	維持管理委託、遊歩道清掃、補修 スズメバチ駆除	2, 021	315
林業活性化事業	未来につなぐ森づくり事業 1,137千円 森林環境保全整備事業工事 19,019千円ほか 間伐、更新伐(新規)	24, 035	15, 697
分収造林事業	(樺山地区) 被害木整理・改植 6.24ha 作業道新設工 ほか	22, 997	14, 981
畜産振興対策事業	花園育成牧場管理運営委託 25,832千円、 修繕料 254千円	26, 086	23
	花園牧場管理用道路改修工事	1, 900	新規
	家畜事故防止対策事業補助	150	0
	ようてい乳牛検定組合活動事業補助	300	0
	ようてい酪農ヘルパー利用組合活動事業補助	605	0
	家畜総合品評会補助	150	0
観光協会事業補助	協会事業運営補助	25, 530	△415
観光客誘致促進事業	ニセコ観光圏協議会負担金	3, 610	△586
スキー場環境整備事業	スキー場駐車場除雪補助 ほか	5, 979	△1, 329

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
国際観光推進員設置	総合政策課に配置1名	2,489	△4
まちづくり協働会議経費	まちづくり協働会議補助金	1,500	0
高速モバイルルータ購入費助成金	光回線未整備地域対象 高速モバイルルータ購入費助成金	1,500	0
第6次総合計画策定経費	第6次総合計画策定業務委託料 ほか	3,564	新規
観光パンフレット等作成	ニセコエリアナビ(日本語・英語)、ニセコ温泉ガイド、ひらふ坂案内マップ	2,455	△21
雪トピアフェスティバル事業補助	運営補助金	3,200	0
じゃが祭り事業補助	運営補助金	5,500	△600
商工会議所事業補助	事業補助	9,000	0
経営改善・指導事業補助	商工会議所経営改善指導事業補助	2,600	0
中小企業振興対策事業	融資貸付金利子補給補助	1,500	△1,000
	商店街空き店舗活用事業補助	1,800	0
	中小企業高度化事業推進補助金	120	0
商店街活性化事業補助	商店連合会事業補助	4,800	0
	プレミアム商品券発行事業補助	9,000	0
企業誘致促進事業	企業誘致促進協議会補助	200	0
放送スピーカー移設工事	移設工事	3,072	2,503
労働者対策事業	俱知安地区支部連合事業補助 技能士会事業補助 ほか	1,478	257
労働者生活資金貸付金	貸付金原資の預託	15,000	0
労働施設管理運営費	後志労働福祉センター運営委託 その他修繕費ほか	1,966	△358

● 人と人とのつながりがあるまちづくり

(地域交流と国際交流、生涯学習など)

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
生活ガイドブック増刷	くっちゃん生活ガイドブック増刷	227	△13
姉妹都市交流事業	サンモリツ市との青少年交流事業ほか	1, 169	735
町並みライブラリー事業	記録保存映像制作	497	0
ふるさと交流事業	俱知安ふるさと交流会補助	500	0
まちづくり推進事業助成	経費総額の1／3以内	1, 000	0
外国語指導者招致	外国語指導助手報酬ほか	4, 470	△599
外国人転入生受入事業	外国人転入生受入緊急派遣通訳 賃金	2, 830	△50
小中高英語連携事業	イングリッシュデイキャンプほか	620	△80
真夏のくっちゃん雪ダルマ事業補助	事業補助	500	0
世代交流センター運営事業	運営経費 夜間開放日管理賃金 ほか	1, 689	110
社会教育・ 青少年教育事業	青少年育成会補助、はたちの集い、日光市交流、こども特派員派遣事業、ワンダーキッズ事業 ほか	6, 340	162
町民向け英語研修事業	一般 昼間コース1クラス、夜間コース2クラス 児童 1クラス 合計4クラス	4, 989	0
文化協会補助	運営補助	1, 400	0
文化振興事業	俱知安双書改訂版作成、和太鼓修理ほか	862	△111
美術館運営費	美術館 PR、常設展・企画展開催経費 作品修復委託 ほか	26, 812	1, 195
風土館運営費	運営経費、風土館講座、常設・企画展示経費 ほか	11, 428	272
公民館図書室運営経費	図書購入、図書室・絵本館システム借上 ほか	4, 691	△101
文化福祉センター修繕・ 整備費	小破修繕、清掃委託 ほか	9, 735	△633

## ● 安全に暮らせるまちづくり

(防災と消防、交通安全と防犯など)

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
防災対策費	水防計画改訂等業務委託 防災備蓄品購入 ほか	6,257	1,641
防災施設費	全国瞬時警報システム新型受信機更新業務 委託料(新規) 防災行政無線保守、防災 Wi-Fi 保守ほか	9,266	4,757
道路橋りょう災害復旧費	被災路線修繕用重機借上、 補修用原材料	771	0
住宅改修助成事業	耐震診断・改修助成、バリアフリー住宅改修補助 省エネ改修補助、定住化のための住宅改修補助 耐久性向上住宅改修補助	10,800	△2,200
羊蹄山ろく消防組合負担金	共通 66,936 千円、単独 292,865 千円	359,801	8,964
交通安全対策事業	交通指導員 4名、交通安全推進委員会補助、 交通安全灯電気料 ほか	16,243	△115
街路防犯灯設置費補助及び維持費補助	設置補助 8,425 千円(LED 補助) 維持補助 8,553 千円	16,978	△1,219
ひらふ地域防犯カメラ設置補助	設置主体 倶知安観光協会	540	0
消費者行政活性化交付金事業	消費者問題講習会、啓発パンフ ほか	983	16
住民自治の振興	自治振興会・町内会連合会・コミュニティ運動推進協議会・防犯協会ほか補助金等、駐在員経費ほか	17,055	449
地域会館運営	管理委託料、地域会館修繕 消防車用車庫設置工事、地域会館用備品購入 ほか	9,867	6,615
八幡地域センター解体事業	八幡地域センター解体工事	9,360	新規
八幡保育所改修事業	八幡保育所の閉所に伴う地域会館への転用 トイレ改修、屋上防水 など	8,560	新規
地域コミュニティ活動促進交付金	集会施設維持費助成、有料施設使用料助成	700	△21
ニセコひらふ安全センター運営費	安全センター借上料、光熱水費 ほか	2,368	112
俱知安消費者協会創立50周年記念事業補助金	記念誌発行、式典・講演会に係る補助金	500	新規
空家対策事業	空家等対策審議会、空家等危険予防 ほか	329	△25

## ●次の世代に引き継げるまちづくり

(環境対策、道路と除雪、公営住宅、都市計画、新幹線と高速道路など)

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
清掃センター運営経費	塵芥収集業務、定期診断・施工監理委託業務、最終処分場水質分析 ほか 生ごみ収集業務委託 17,617 千円 生ごみ処理業務委託 39,140 千円 可燃ごみ処理業務委託 90,000 千円 廃棄物及び資源物処理業務委託 62,212 千円 など	274, 512 うち施設修繕費 5, 972	△3, 506 △2, 374
資源リサイクル推進事業	資源回収・分別・容器包装廃棄物処理委託、リサイクルセンター・エコガレージ運営経費、ミックスペーパー引取委託 など	40, 982	△27
環境対策事業	尻別川水質検査、騒音・交通量調査委託 ほか	3, 075	357
エキノコックス対策費	駆除用ペイト、感染検体(フン)検査手数料 感染検体採取業務委託	783	0
浄化槽設置整備事業	設置補助12基(5人槽、7人槽、10人槽) 水洗化資金利子補給	3, 201	0
火葬場運営事業	施設修繕費ほか運営経費	13, 430	410
花と緑のまちづくり推進委員会補助	花いっぱい運動、花壇コンクール ほか	1, 800	0
道路改良工事	(継)北7条東通歩道造成・付帯工事 65,000 千円 (新)西1丁目通1号道路改良工事 25,000 千円 (新)西3丁目南通歩道設計業務委託 2,000 千円	95, 851	△23, 787
道路舗装・被覆等修繕事業	舗装道路補修委託、町道草刈委託 区画線塗装工事、側溝清掃、その他修繕費ほか	52, 086	△12, 602
除雪対策経費	除雪業務委託 250,000 千円 排雪業務委託 79,000 千円 私道等除排雪助成 17,500 千円 排雪用車両借上 24,697 千円 ほか	406, 557	8, 918
橋りょう維持費	富士見橋橋梁修繕工事 80,000 千円 附帯工事 3,000 千円	83, 130	0
河川改良費	河川清掃、維持用機械借上、 河川伐開業務委託 ほか	1, 576	0
公営住宅建設事業	ノースパークタウン春棟長寿命化等改善工事実施設計 4,800 千円 羊蹄団地長寿命化等改善工事7号棟 181,000 千円	185, 800	13, 524

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
公営住宅管理経費	小破修繕、退去修繕業務委託 ひまわり団地1号棟屋上防水修繕工事 ほか	26, 176	2, 038
くっちゃん型住宅建設促進補助	住宅建設促進補助 俱知安型住宅+北方型住宅 町内業者建設 俱知安型住宅 町内及び町外業者建設 若年・子育て・転入者割増し	21, 000	0
住み替え支援事業補助金	高齢者世帯 1, 000千円 子育て世帯 1, 200千円	2, 200	0
民間賃貸住宅家賃助成金	子育て・高齢者・若年世帯対象	2, 400	0
都市公園管理業務	芝生管理業務、清掃業務、公園設備修繕 しらゆき公園遊具更新(新規) ほか	34, 327	2, 717
百年の森公園管理事業	管理人報酬 ほか	2, 216	6
都市計画建築業務	都市計画区域確認申請用道路台帳(公道・私道) 図補正及び作成業務委託 ほか	1, 126	△54
北7条通街路事業	用地買収、物件補償	35, 000	△34, 079
景観対策業務	景観審議会委員報酬 ほか	815	△3, 883
北海道新幹線推進事業	期成会要望活動、北海道新幹線建設負担金、 期成会負担金、関係自治体連絡協議会負担金 新駅周辺整備構想策定等業務委託 ほか	14, 629	4, 385
宅地造成区画調査事業	町有地(胆振線跡地)の宅地造成に係る調査業務委託料	14, 000	新規
西3丁目南通・第1俱登山橋架け替え調査設計事業	西3丁目南通・第1俱登山橋架け替え調査 設計業務委託料	55, 620	新規
生活路線バス確保事業	生活路線バス運行補助 胆振線代替輸送バス運営補助	13, 933	2, 527
まちなか循環バス「じゃがりん号」運行事業	じゃがりん号運行業務委託 自動車借上料 ほか	23, 026	120
統計調査経費	住宅・土地統計調査 ほか	1, 301	944
水道事業負担金	山田簡易水道建設改良費償還金負担	31, 481	△49
羊蹄山麓環境衛生組合負担金	①構成町村負担額 (均等割 20%、人口割 20%、投入割 60%) ②運搬費補助金	36, 959	△1, 264
後志広域連合町村負担金	16町村 一般会計分 9,744 千円、 国保会計分 485,652 千円、 介護会計分 153,937 千円、	649, 333	1, 647

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
地籍管理業務	地籍調査管理業務委託、修正業務委託 ほか	3, 080	297
役場庁舎建替事業	基本設計業務委託、実施設計業務委託 オフィスレイアウト・案内サインプラン策定支援業務委託 地中熱利用システム導入に係る熱応答試験 ほか	81, 315	53, 209
俱高前林帯下刈り	3. 25ha	824	0
旧東陵中学校維持管理費	光熱水費ほか維持管理費	1, 859	△170
ふるさと寄附金事業	返礼品等業務委託	22, 005	2, 501
総合行政情報システム経費	総合行政情報システム運用費負担金 センタープリンタ借上、機器保守 ほか	38, 561	3, 254
北海道電子自治体共同運営協議会事業	電子自治体共同運営委託 ほか	1, 072	△45
庁内ネットワーク管理事業	仮想サーバ関連管理運用保守 リモート接続環境整備業務委託 国道5号線電線地中化に伴う光ケーブル撤去	12, 526	821
社会保障・税番号制度システム管理事業	セキュリティ強靭化運用管理費 地方公共団体情報システム機構負担金 個人番号カード等関連事務委任	6, 270	△1, 655
町ホームページ運営経費	HP運用保守委託 自動翻訳機能オプション	1, 167	△271
財務会計システム経費	システム運用保守、機器借上料	2, 299	△562
町例規データベース化	例規更新データ作成、例規執務サポートシステム使用料	3, 055	0
法務相談委託	法律相談業務委託	260	△129
文書管理システム導入委託	文書管理システム導入委託料	9, 904	新規
職員研修費	初級、中級、上級、管理職研修 行政不服審査制度研修(新規) 自主研修補助金(職員英語能力向上事業ほか)	3, 057	△1, 303
戸籍電算化業務	戸籍電算化業務保守委託、機器借上料	4, 874	0
議会用機器関連経費	会議録検索システム使用料及び更新作成委託 音響設備機器保守点検 委員会室音響機器借上料(新規)	2, 565	1, 144
選挙経費	町長選挙、北海道知事及び北海道議会議員選挙	15, 275	新規

## ● 特別会計・企業会計

項目	事業内容	事業費	対前年度比較
国民健康保険事業	一般会計繰入金 175, 099千円	537, 055	△12, 015
後期高齢者医療事業	一般会計繰入金 53, 753千円	176, 851	21, 067
介護保険事業	介護保険サービス事業特別会計	4, 795	△2, 034
公共下水道事業	一般会計繰入金 277, 926千円 •公共下水道建設改良費(補助事業) 終末処理場沈砂池機械・電気設備更新工事及び施工監理 65,000 千円 特定環境保全公共下水道山田幹線汚水管渠新設工事 13,000 千円 終末処理場汚泥施設更新詳細設計業務委託 6,000 千円 北7条街路計画に伴う雨水管渠詳細設計業務委託 11,600 千円 特定環境保全公共下水道管渠設計業務委託 9,600 千円 ストックマネジメント基本計画策定業務委託 17,600 千円  •公共下水道建設改良費(単独事業) 公共下水道污水井蓋設置及び修繕ほか 28,969 千円	727, 382	△35, 353
地方卸売市場事業	一般会計繰入金 0千円 市場駐車場ほか除雪業務委託	5, 875	△247
水道事業(企業会計)	•3号井戸新設実施設計業務委託 •老朽配水管布設替工事 (1~2工区) •山田変電所新設工事に伴う配水管布設替工事	収益的収入 支出 資本的収入 支出	350, 963 313, 734 39, 974 254, 249  32, 973 23, 984 12, 961 15, 794